

林業の振興は、森林から生産される木材や林産物等貴重な資源を育成し、農村に住む人々や、林業にたずさわる人々の社会的・経済的な向上をめざすものです。

★森林計画樹立事業……………五千七百十六万円  
民有林の伐採、造林、林道の開設や保安施設計画等、地域森林計画を作成します。



▲大型機械の導入により木材の搬出も進む

★中核林業振興地域育成対策特別事業……………五百四十三万円  
地域の発展を図るために林業振興整備五カ年計画を樹立施策を推進します。

★林業労働における雇用関係の近代化、社会保険制度等の加入促進、安全管理体制の強化等を図ります。  
★作業仕組改善促進事業……………百九十六万円

★第二次林業構造改善事業……………三億六千九十二万円  
林道等生産基盤の整備、機械施設等資本装備の高度化協業の推進等を実施します。

★チェンソー作業従事者特別対策事業……………百九十六万円  
チェンソー作業従事者に技能水準を向上させ、振動障害の防止を図ります。

★造林事業……………九億一千九百八万円  
森林資源を充実し、森林の有する多面的機能の向上を図るため、人工造林を推進します。

★林業労働安定確保促進対策事業……………千五百五十八万円  
林業生産活動を活力あらしめるために、無利子、無担保の貸付を行います。

★木材産業振興対策事業……………九百三十七万円  
★間伐促進対策事業……………二百三十万円  
健全な森林造成に必要な間伐を、強力に推進します。

★林業改善資金貸付……………七千八百万円  
林業生産活動を助長するため、森林組合及び同連合会に事業の運転資金として貸付けます。

★森林病虫害等防除事業……………二億二千五百五十八万円  
森林に発生する病虫害等を早期に徹底防除し、被害のまん延防止に努めます。

★各種利子補給……………千二百五十万円  
木材事業協同組合及び同連合会、椎茸農協樹芸農協の事業資金に対して利子の一部を補給します。

★樹芸林業振興事業……………八百五十三万円  
★林業労務改善促進事業……………

世界各国の漁業専管水域二〇〇海里の設定に伴い、沿岸漁業の振興が重大課題となっており、漁業経営体の九八・七パーセント(昭五〇)が沿岸漁業である本県では、栽培漁業の展開と基盤整備を重要施策として、沿岸漁業の振興

を積極的に推進します。  
すなわち、種苗づくりのための栽培漁業センターの完成、漁場づくりのための沿岸漁場整備開発事業の推進のほか、沿岸漁業構造改善事業等による漁業近代化施設、漁村センターの建設、金融対策と



▲漁業専管水域200カイリの到来により沿岸漁業の振興は大きな課題です

して、漁業振興資金の拡充強化等を図ります。  
★栽培漁業センター建設……………一億三千七百三十三万円  
四十九年度から半深部に建設中のもので、五十三年度から、マダイ、イシダイ、アワビなどの有用魚貝類の種苗生産の拠点として操業開始の予定です。  
(沿岸漁場整備開発事業)  
★人工礁漁場造成調査……………一千万円  
天草西海岸に超大型魚礁群(従来の大型魚礁の十倍以上)を設置し、釣、のべなわ漁業等の新たな漁場を造成するための設計調査を実施します。  
★大型魚礁設置……………四千六百七十三万円  
天草西海岸に二カ所設置します。  
★並型魚礁設置……………四千七十七万円  
県下各海域の適地に十カ所程度設置します。  
★大規模増殖場開発調査……………一千五百万円  
全国一の生産をあげているアサリの本格的開発を図るため、アサリ種苗沈着施設、削土(地盤高でアサリが成育しにくい干潟の土砂を削ること)などの事業実施のための設計調査を実施します。

★浅海漁場開発調査……………一千万円  
養殖業の振興と、漁場環境保全のため新規漁場の開発が必要です。そのため、天草東部地域の養殖漁場造成のための設計調査を実施します。  
★沿岸漁場の保全対策……………三千四十万円  
沿岸漁場整備開発事業では、漁場造成とともに漁場復旧を行います。特に沿岸の干潟地帯を中心に耕うん、清掃事業を五カ所実施します。  
★漁業近代化施設の整備……………一億七千三百六十五万円  
沿岸漁業構造改善事業の一環として、天草北西、不知火海、有明の三地域において荷さばき所などの流通施設の整備を実施します。  
★漁村センターの建設……………五千十一万円  
漁村における人づくりの拠点となります。漁村センターを天草町に建設します。  
★漁業振興資金の貸付……………二億円  
一般貸付のほか、新たにのり共販資金として一億円の貸付を行なうことといたしました。